

元気、  
美味しい、  
暮らしやすい  
ENERGY OF PEACE  
ひろしま



# 県立総合技術研究所におけるDXの取組

---

## 概要説明

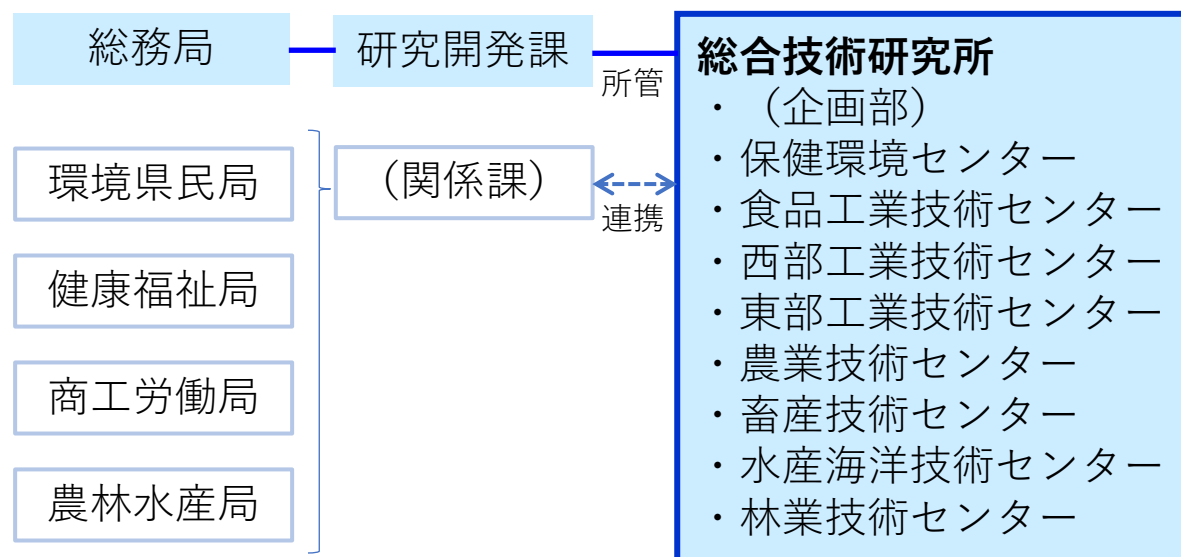
令和7年11月12日

# 広島県立総合技術研究所の体制と所在地

広島県立総合技術研究所は、工業、農林水産、保健環境の8センターから構成されています。デジタル技術については、工業系センターと他のセンターが連携することにより、多岐にわたる産業分野においてデジタルに関する技術支援を効率的に実施しています。

## 体制

平成19年～



## 所在地

県内11拠点（支所、企画部含）



# 広島県立総合技術研究所のデジタル技術への取り組み ～支援機能強化に向けたロードマップ～



デジタル技術に関する技術支援は、以前から工業系センターを中心に実施してきました。  
令和2年度から、各センターにおいてデジタル技術に関する技術支援機能の強化に着手しています。



- ・ 研究員の育成（AI・IoT研修等）
- ・ 設備の整備（機器、ネットワーク等）
- ・ デジタル技術/ノウハウ蓄積

## （１）共通ニーズへの対応

- ・ 技術基盤（技術、設備等）の構築
- ・ 支援の体制整備と実施

- ・ 本格的な運用

## （２）個別ニーズへの対応

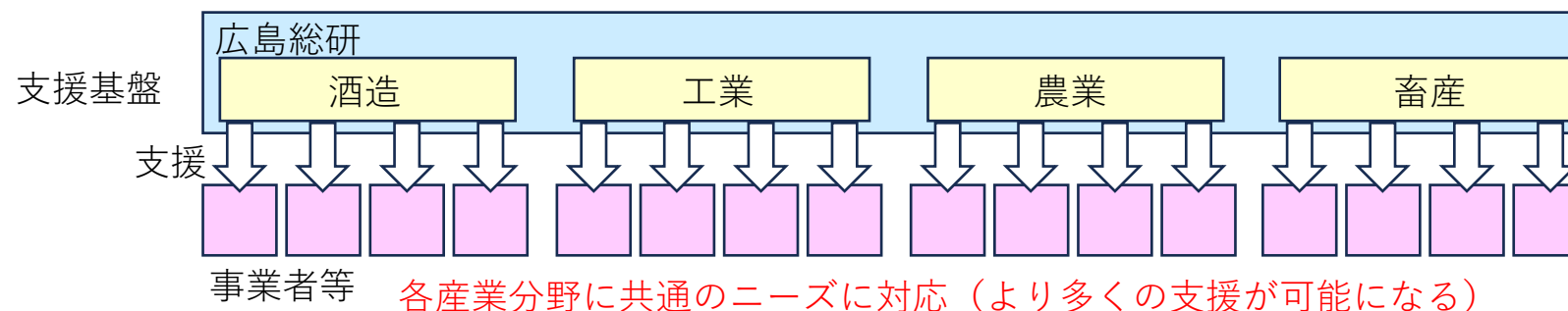
- ・ 従来の技術支援のレベルアップ

# 広島県立総合技術研究所のデジタル技術への取り組み ～共通／個別ニーズへの対応～

## (1) 共通ニーズへの対応

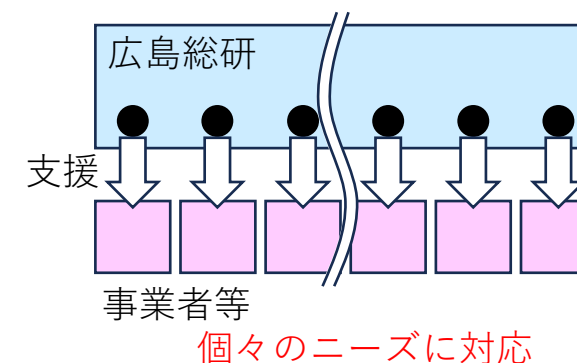
各産業分野において、共通して幅広く活用できるデジタル技術に着目し、  
その支援基盤を構築して効率的に支援を行うもの

→生産現場のデジタル化に向けた支援基盤の構築の取組事例（4テーマ紹介）



## (2) 個別ニーズへの対応

従来の支援メニューの中で、個々のデジタルニーズに対応するもの



# 広島総研DXの取り組み ～共通ニーズへの対応の取り組み事例～

## 酒造

### 《普及方法》

十数社を対象にシステム構築・実証・完成させ、事業終了後には、他の酒造会社を巻き込むように展開する（酒造組合に引継ぐ等、運用方法検討する）

### 《実施内容》

複数の県内酒造会社が閲覧・検索等ができ、予測・相談等の支援を提供できるシステムを構築する



### 《目的》

酒造会社の酒造工程を見える化し、オンラインでの技術支援を実現

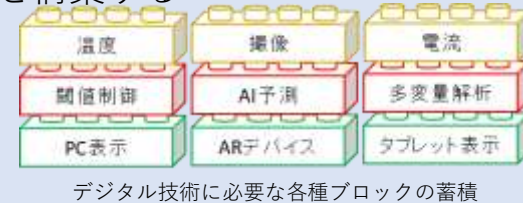
## 工業

### 《普及方法》

蓄積したブロックをデータベース化し、技術支援に活かすとともに、テストベッドを設置し事業者がデジタル試行を行える環境を整備する

### 《実施内容》

組合せ可能なブロック（入力・処理・出力の各要素）を蓄積し、事業者が気軽に試行できる環境を構築する



### 《目的》

デジタル技術の試行による効果・コスト検証支援で技術導入を促進

## 農業

### 《普及方法》

生産者への直接的な支援（環境制御技術導入等）や普及指導員を通じた面的な支援を実施する

### 《実施内容》

様々な品目に対応できる環境制御技術や栽培のデジタル化を促進する栽培環境制御支援ツールを開発する



### 《目的》

栽培情報のデジタル化支援で、作物の収量増、作業効率化を促進

## 畜産

### 《普及方法》

センター内での検証や生産者農場での実証を通じて評価手法を確立し、普及指導員による事業者支援等を通じて畜産事業者へ広く普及させる

### 《実施内容》

肥育牛の飼育管理評価手法及び乳牛の快適性評価手法を開発する



### 《目的》

生体情報に基づく飼育管理最適化支援で、産肉・産乳成績を改善

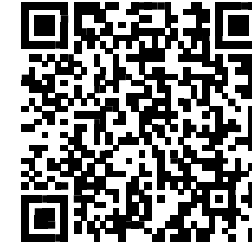
# お問い合わせ先

## 広島県立総合技術研究所

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-soken/>

### 企画部

ホームページは  
こちらから



元気、  
美味しい、  
暮らしやすい  
ENERGY OF PEACE  
ひろしま

TEL 082-223-1200

FAX 050-3156-3479

Mail [sgkkikaku@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgkkikaku@pref.hiroshima.lg.jp)

ご清聴ありがとうございました